

令和6年度松阪市児童生徒科学作品展 審査講評 (小学5年生)

今年、理科が大好きな5年生の子どもたちによる36点の力作が集まりました。全体的な傾向としては、生活の中にある食材や生活用品を活用した作品・研究が多くありました。また、太陽や月、火山など地学分野の研究が多くありました。

素敵な作品に共通していることは、日常生活で感じた疑問を出発点として、様々な実験や観察に取り組み、その結果に対して自分の見方や考え方を分かりやすく表現していることです。これからも身近なところから興味・関心を持ち、研究活動に取り組む子どもたちが増えることを期待します。